

技術情報：Si-R シリーズ設定例

インターネット接続（NTT 東日本/NTT 西日本 フレッツ光ネクスト）

OCN バーチャルコネク（固定 IP8）IPv4/IPv6 インターネット接続
（LAN 側グローバル）

「OCN バーチャルコネク」（固定 IP8）を使用して IPv4 over IPv6 でインターネットに接続する設定例です。

- ・ IPv4 端末：IPv4 over IPv6 トンネルを経由して、IPv4 でインターネット接続します。自 LAN セグメントをグローバルアドレスで定義します。
- ・ IPv6 端末：IPv6 でインターネット接続します。

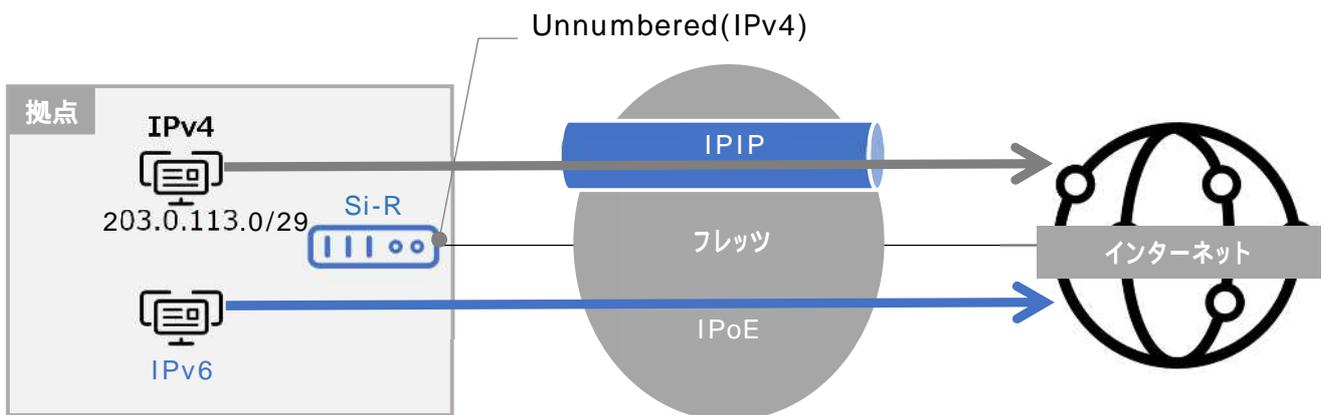
フレッツ 光ネクストを利用して接続をします。

ひかり電話契約なし時：Si-R G シリーズは ONU 直結、あるいはホームゲートウェイ（HGW）経由で接続します。

ひかり電話契約あり時：Si-R G シリーズは HGW 経由で接続します。

フレッツ 光クロス（ ）を利用する場合は、ひかり電話契約の有無によらず、HGW を手配の上、HGW 経由で Si-R を接続してください。

Si-R G シリーズ利用時は、1Gbps での接続になります。



対象機種と版数

- ・ Si-R G シリーズ V20.51 以降

設定内容

- ・ プロバイダより IPv4（固定 8）アドレスを割り当てられるとします。
- ・ Si-R の ether 1 1 を WAN 側、ether 2 1-4 を LAN 側とします。
- ・ WAN 側は MAP-E トンネル用の IPv6 アドレスを割り当てます。
- ・ プロバイダから割り当てられたグローバル固定 IP アドレス（203.0.113.0/29）を LAN 側に割り当てます。
- ・ Si-R の不要なサーバ機能を無効化します。

Si-R 設定解説

設定コマンド	解説
ether 1 1 vlan untag 1	ether1 1 ポートを Tag なし VLAN1 に設定します。
ether 2 1-4 vlan untag 2	ether2 1-4 ポートを Tag なし VLAN2 に設定します。
lan 0 ipv6 use on	WAN 側インターフェースで IPv6 機能を有効にします。
lan 0 ipv6 address 0 auto	WAN 側インターフェースで IPv6 アドレスを設定します。
lan 0 ipv6 address 1 mapce-auto	WAN 側インターフェースで MAP-E で取得した IPv6 アドレスを設定します。
lan 0 ipv6 ra mode recv	RA メッセージの受信機能を有効にします。
lan 0 ipv6 ra recv prefix-mode routers	RA メッセージ受信によりプレフィックスが変更された場合、アドレス切替を行うように設定します。
lan 0 ipv6 filter 0 pass acl 10 in	IPv6 DHCP、ICMP、IPIP のみ透過し、それ以外パケットは LAN 側からの通信に対する応答パケットのみ透過します。
lan 0 ipv6 filter 1 pass acl 11 in	
lan 0 ipv6 filter 2 pass acl 12 in	
lan 0 ipv6 filter default spi 5m	
lan 0 ipv6 dhcp service client auto	WAN 側インターフェースに対して、IPv6 DHCP クライアント機能を有効にします。
lan 0 ipv6 dhcp client option na off	IPv6 DHCP クライアントの IPv6 アドレス要求を無効にします。
lan 0 ipv6 ndproxy mode enable	NDProxy を有効にし、LAN 側と関連付けを行います。
lan 0 ipv6 ndproxy bind lan1	NDProxy の内部 lan インターフェースの設定をします。
lan 0 vlan 1	VLAN ID と lan 定義番号の関連付けを行います。
lan 1 ip address 203.0.113.1/29 3	LAN 側 IP アドレスを設定します。 ・203.0.113.1/29 : LAN 側の IP アドレス/マスクです。 ・3 : ブロードキャストアドレスのタイプ。通常は 3 で構いません。
lan 1 ipv6 use on	LAN1 側インターフェースで IPv6 機能を有効にします。
lan 1 vlan 2	VLAN ID と lan 定義番号の関連付けを行います。
remote 0 name ipip	IP インターフェースの名前 (任意) を設定します。
remote 0 ap 0 datalink type ip	パケット転送方法として IP を設定します。
remote 0 ap 0 tunnel local ::	IPIP トンネルの送信元/送信先アドレスの設定をします。
remote 0 ap 0 tunnel remote ::	
remote 0 ap 0 tunnel mtu 1500	IPv6 カプセル化後の MTU を 1500byte に設定をします。
remote 0 ap 0 softwire type map-e	VNE 提供の IPv4 over IPv6 通信サービス利用時のカプセル化方法を MAP-E に設定します。
remote 0 ap 0 softwire option option-c	利用する VNE 提供の IPv4 over IPv6 通信サービスの設定を OCN パーチャルコネク (動的/固定) に設定します。
remote 0 ip route 0 default 1 1	デフォルトルートを設定します。
remote 0 ip msschange 1420	MSS 書き換えを 1420 に設定します。
acl 10 description v6_dhcp	アクセスリストを設定します。
acl 10 ipv6 any any 17 any	
acl 10 udp 547 546	

設定コマンド	解説
acl 11 description v6_icmp	
acl 11 ipv6 any any 58 any	
acl 12 description v6_IP-in-IP	
acl 12 ipv6 any any 4 any	
syslog facility 23	システムログ情報の出力情報/出力対象ファシリティの設定をします。通常はこの値で構いません。
time auto server 0::0 dhcp	DHCP サーバが広報する時刻提供サーバに従います。
time zone 0900	タイムゾーンを設定します。通常はこのままで構いません。
proxydns domain 0 map-e option-c-rule lan0	OCN パーチャルコネクの時に指定します。
proxydns domain 1 map-e option-c-ddns lan0	
proxydns domain 2 any * any dhcp lan0	プロキシ DNS の順引き動作条件の設定をします。
consoleinfo autologout 8h	シリアルコンソール、TELNET コネクションの入出力がない場合のコネクション切断時間を設定します。
telnetinfo autologout 5m	
serverinfo ftp ip off	FTP サーバ機能を停止します。
serverinfo ftp ipv6 off	IPv6 FTP サーバ機能を停止します。
serverinfo sftp ipv6 off	IPv6 SSH FTP サーバ機能を停止します。
serverinfo telnet ip off	TELNET サーバ機能を停止します。
serverinfo telnet ipv6 off	IPv6 TELNET サーバ機能を停止します。
serverinfo ssh ipv6 off	IPv6 SSH サーバ機能を停止します。
serverinfo http ip off	HTTP サーバ機能を停止します。
serverinfo http ipv6 off	IPv6 HTTP サーバ機能を停止します。
serverinfo https ip off	HTTPS サーバ機能を停止します。
serverinfo https ipv6 off	IPv6 HTTPS サーバ機能を停止します。
serverinfo snmp ip off	SNMP サーバ機能を停止します。
serverinfo snmp ipv6 off	IPv6 SNMP サーバ機能を停止します。
serverinfo time ip tcp off	TIME(TCP)サーバ機能を停止します。
serverinfo time ip udp off	TIME(UDP)サーバ機能を停止します。
serverinfo time ipv6 tcp off	IPv6 TIME(TCP)サーバ機能を停止します。
serverinfo time ipv6 udp off	IPv6 TIME(UDP)サーバ機能を停止します。
internal-path 0 ip address 203.0.113.2/29 3	内部パスで使用する IP アドレスを設定します。
internal-path 0 ipv6 use on	内部パスの IPv6 機能を設定します。
internal-path 0 ipv6 address auto	内部パスの IPv6 アドレスを設定します。
internal-path 0 vlan 2	内部パスに割り当てる VLAN ID を設定します。
internal-path interlocking on	内部パスと VLAN の連動設定を有効にします。
map-e mode enable	ルール配信サーバとの通信の設定を有効にします。
map-e internal-path 0	MAP-E 機能で使用する internal-path と紐づけの設定をします。
internal-host ip dns 203.0.113.1	内部ホスト向けの IPv4 DNS サーバアドレスを設定します。
terminal charset SJIS	ターミナルで使用する漢字コードを Shift JIS コードに設定します。

設定例

設定例は別資料 (テキストファイル) で提供しています。別途ダウンロードしてご利用ください。

コマンド部分をコピー&ペーストしてご利用ください。

```
Copyright 2024 Fsas Technologies Inc  
reference  
https://www.fujitsu.com/jp/documents/products/network/router/sir/example/internet/internet\_ocn\_fix8-guide.pdf  
  
*****  
Si-R config  
*****  
ether 1 1 vlan untag 1  
ether 2 1-4 vlan untag 2  
lan 0 ipv6 use on  
lan 0 ipv6 address 0 auto  
lan 0 ipv6 address 1 mapce-auto  
lan 0 ipv6 ra mode recv  
lan 0 ipv6 ra recv prefix-mode routers  
lan 0 ipv6 dhcp service client auto  
remote 1 name dataconn  
remote 1 shaping on 64k  
remote 1 ap 0 name IPsec  
remote 1 ap 0 datalink type dataconnect
```



コマンド部分

お問い合わせ先

エフサステクノロジーズ株式会社

〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1番地5 JR川崎タワー
お問い合わせ <https://www.fujitsu.com/jp/fsas/contact/>

- 記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。
- 本カタログ記載の仕様は、その後の改良により変更することがあります。
- 本カタログの内容は、2025年6月現在のものです。
- 当社は、ISO14001 (富士通グループ統合認証) の認証を取得しております。